



『13年度目の活動期を迎えて』

～2012 年度通常総会 終了報告～

理事長 星野 珉二

13回目の活動期に入りました。東日本大震災の復興支援の関連で、当センターは今までに経験したことのないさまざまな事業を抱え、多くの業務量もこなしながら活動を展開しております。そうした新しい経験に対する組織的対応が後手に回ることもあります。執行部とともども、学習しながら成長をしていきたいと考えております。

今回の総会は役員改選の時期ではありませんでしたが、そうした事情も踏まえて、若手理事を二名追加させていただきました。建築設計やまちづくりに明るい菅野真さん、市民活動サポートセンターのチーフとして活躍してきた内山愛美さんです。清新な視点から当センターの運営に力を注ぎ込んでいただけたら有り難いと思っています。

いま、NPO の力量が問われています。阪神淡路大震災を受けて NPO 法が成立し、以来10数年が経過しました。そこに起こったのが東日本大震災です。当然のことですが、NPO の存在価値が問われています。さらには、神戸での震災対応が新しい法律の成立を促したように、今回の震災への対応実績が、もう一段 NPO が社会的地位を確立し、力強く根を下ろしていくための礎を築いていくチャンスとしていかなければならないでしょう。今活動期もどうぞよろしくお願いいたします。



→子エンバのおまちでの通常総会の様子

2012 年度総会記念講演会「絆で復興！福島 STYLE」

常務理事 牧田 実

さる7月21日、福島市市民活動サポートセンターにて、第12回通常総会に続き、記念講演会を開催しました。福島県生活協同組合連合会の佐藤一夫専務理事を講師にお招きし、「絆で復興！福島 STYLE」と題し、「福島子ども保養プロジェクト」、愛称「コヨット!」の活動についてご報告いただきました。

「コヨット！」は、原発事故の被災地に住む親子を対象として、「県内外の低線量地域における短期間の保養」を無償で提供する事業であり、福島県生協連合会、福島県ユニセフ協会、福島大学

災害復興研究所の主催で実施されています。

講演では、プロジェクトの概要と実績に加え、これまでの意義や問題点についてもわかりやすく紹介していただきました。とくに印象に残ったのは、週末保養の人気の高くなり、なかなか参加希望に応じきれない状態であること、その一方で、保養に付き添うボランティア・スタッフが不足しているというお話しでした。とくにスタッフ不足は深刻であり、お手伝いしてくれる人を募集中とのことですので、関心のある方はセンター事務局までお知らせください。

◆新理事 自己紹介◆

今年度より理事に加わった二名の方に、自己紹介をしていただきました。

はじめまして、今年度から理事を務めます**菅野真(かんの まこと)**と申します。福島市生まれの福島育ちの41才になります。大学等で5年間は県外でしたが、ほとんどを福島で過ごしております。

市内の建築設計事務所に勤めており、現在は福島商工会議所青年部にも在籍しております。

以前に街づくりの任意団体の代表を務めていたこともあり、その経験を基に微力ですがお役に立てるように頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

新しく理事をさせていただきます**内山愛美(うちやま まなみ)**です。これまでも福島市市民活動サポートセンターのスタッフとして皆様方にはお世話になってまいりました。

趣味は読書と会話、映画鑑賞の猫大好き人間です！！民間の会社で司会やイベントプランナーとしても仕事をしておりますので、民間の感覚やNPOの現場経験を活かした現場目線で意見が言える理事として頑張っております。ご指導よろしくお願い致します。



●新たな一歩プロジェクト●

～進捗状況報告～

新たな一歩 福島市事務局長補佐 半田節彦

内閣府主催復興支援型の雇用創造事業は、6ヶ月を過ぎ中間総括時期です。人材育成事業の目標は、3回の研修講座で28名を修了させ、就労と起業家の創造です。起業家スキルアップコースで5名、社会的企業実践コースで12名が修了。9月18日開催の起業家コースに、20名の申込者があります。新規就労者2名、求職活動中5名です。起業支援金書類審査合格2名、起業実現者1名の報告があります。受講者以外では、当事務局と連携して事業計画書を提出する者は40名を超えます。起業家5名、コンペ合格者2名が判明しています。

この成果は、①連携先の(社)HITとの率直な関係②同僚団体の取り組みに学んだ速攻的改善策③分室チョコラボに入居の他事業部門との連携が、急速に促進されたことによります。

課題は、仕事量の増加に対応出来ず、残業が恒常化していること。スタッフが心の境地を深め合い、もう一歩高いチームワークづくりの途中です。それから、予算や人事改善で現場と理事会との連携が遅く、問題解決が先延ばしにされていることが挙げられます。

「まちの駅ネットワークふくしま」設立のご報告

8月20日、まちの駅ふくしま情報ステーションをキーステーションに10か所の施設がサテライトステーションとしてまちの駅連絡協議会に登録されました。

これを機にすでに登録している「まちの駅くだもの畑」を含み10か所の施設による『まちの駅ネットワークふくしま』が設立されました。

地域の“ヒューマンステーション”をめざして、おもてなしの心を大切に活動していきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。



●まちの駅は無料で提供できる
1. イス 2. トイレ 3. 地域の情報があります。お気軽にご利用ください。

(担当理事: 齋藤 美佐)

一まちの駅ネットワークふくしま一

-  清流 荒川資料室駅
-  パンの駅 まちなか夢工房
-  まちの駅 ふくサポ
-  古関裕而記念館駅
-  まちの駅 おぐら茶屋
-  まちの駅くだもの畑
-  まちの駅 パセナカ Misse
-  まちの駅 電工社
-  空の駅 ふくしまスカイパーク
-  まちの駅 大町きたさん
-  ふくしま情報ステーション

～講座のご案内～

各講座、参加無料です！

『運営マネジメント講座』

●日時・場所

11月26日(月) 13:30～16:40

コラッセふくしま 4階会議室

11月27日(火) 13:30～16:40

会津アピオスペース 2階研修室

11月28日(水) 13:30～16:40

須賀川市産業会館 2階研修室

11月29日(木) 13:30～16:40

いわき市生涯学習プラザ 大会議室

●講師

田中尚輝氏 (NPO 法人市民福祉団体全国協議会 専務理事)

●定員 各会場25名

●申込み・問合せ

ふくしま地域活動団体サポートセンター

電話 024(523)7333

NPOバージョンアップセミナー

『もっと増やせる寄付金講座』

活動と寄付増進のためのIT活用を学ぼう！

●日時・場所

10月13日(土) 13:30～16:40

コラッセふくしま 3階小会議室

10月14日(日) 13:30～16:40

喜多方厚生会館 2階第3研修室

10月17日(水) 13:30～16:40

市民交流プラザ ビッグアイ 7階第3会議室

10月18日(木) 13:30～16:40

相馬市はまなす館 第3会議室

●講師

藪内利明氏 (株)コンピューターシステムハウス社長)

岩崎 徹氏 (株)アイダ 社長)

星野珙二氏

(NPO 法人 ふくしま NPO ネットワークセンター 理事長)

●定員 各会場25名

●申込み・問合せ

ふくしま地域活動団体サポートセンター

電話 024(523)7333

市民活動ステップアップ講座

『NPO 基礎講座』

～躍動するNPO～

平成23年に NPO 法が改正され、今年4月より施行されている。NPO をとりまく世界は変動期を迎えている。NPO の新たな世界に迫る！

●日時・場所

10月13日(土) 13:30～15:30

チェンバおおまち 3階

福島市市民活動サポートセンター 会議室

●講師

牧田 実氏 (福島大学教授・NPO 法人ふくしま NPO ネットワークセンター常務理事)

●定員 30名

●申込み・問合せ

福島市市民活動サポートセンター

電話 024(526)4533

NPOマネジメント講座

『助成金・補助金講座 基本編』

～基礎から学ぼう！資金調達術～

資金構造や資金調達など、初歩的な基本から学び正しい金銭感覚を身に付けよう！

●日時・場所

10月27日(土) 13:30～15:30

チェンバおおまち 3階

福島市市民活動サポートセンター 会議室

●講師

星野珙二氏

(NPO 法人 ふくしま NPO ネットワークセンター理事長)

●定員 30名

●申込み・問合せ

福島市市民活動サポートセンター

電話 024(526)4533

まちの駅 ふくしま・ふるさとフルーツ便について

～出張販売参加報告～

昨年に引き続き、福島市の主要産業である「果樹」の販売を全国のまちの駅の皆様のご支援のもと、「ふくしま・ふるさとフルーツ便」として、今シーズンも行なっております。これまで、新潟県長岡市・富山市・青森県五所川原市へ出張し、採りたての果樹を持ち込んで販売しました。どの地域においても、とても美味しいと好評でお買い求め頂いております。昨年もそうですが、試食をして頂くと、その味に大抵の方が感激してくれます。私たちとしては「身近な味」ですが、他の地域の方にとって



→新潟県長岡市での販売会にて



は「感激の味」に感じるようです。私たちも、この身近にある「地域の宝」を大切にしなければ、そして誇りに感じなければと思います。

また、昨年同様、福島市民への励ましの言葉や心遣いを頂きました。果樹の販売と合わせて、温かい心にふれる事が出来たことに感激を覚えます。私たちの販売量はごく少量ではありますが、風評被害の払拭に寄与出来たこと、そして各地の方より頂いた、あたたかい心を市民に伝えていきたいと思っております。

(担当理事: 作田謙太郎)

—福島県より受託、運営している施設—

●ふくしま地域活動団体サポートセンター

〒960-8043 福島市中町 8-2 福島県自治会館 7F
TEL 024-521-7333 FAX 024-523-2741
URL <http://www.f-npo.jp/saposen/>
E-mail saposen@f-npo.jp

●チョコラボ

〒960-8031 福島市栄町 7-33 錦ビル 4F
TEL 024-573-1970 FAX 024-573-1971
E-mail cholab@npo.-f.org

—福島市より受託、運営している施設—

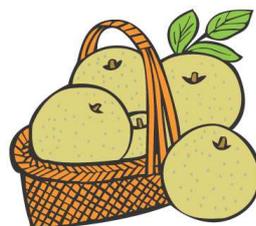
●福島市市民活動サポートセンター

〒960-8041 福島市大町 4-15 チェンバおおまち 3F
TEL 024-526-4533 FAX 024-526-4560
URL <http://www.f-ssc.jp>
E-mail f-ssc@bz01.plala.or.jp

●まちの駅 ふくしま情報ステーション

〒960-8053 福島市三河南町 1-20 コラッセふくしま 1F
TEL 024-525-4020 FAX 024-525-4027
URL <http://www.machi-fukushima.jp>
E-mail info@machi-fukushima.jp

編集後記



✉ 入社して丸1年となりました。まだまだ未熟な私ですが…今後はお役に立てるよう、がんばってまいります。

(事務局・根本 靖子)

✉ 今年の夏はロンドンオリンピックで盛り上がりましたね。個人的には、8年後にぜひ日本で開催されて欲しいです。

(事務局・大山亜紀子)



●編集・発行

特定非営利活動法人ふくしま NPO ネットワークセンター
〒960-8034 福島市置賜町 1-29 佐平ビル 8F
TEL 024-528-1211
FAX 024-528-1218
E-mail center@f-npo.jp
URL <http://www.f-npo.jp/>

